



最近のできごとをお知らせします

認知症キッズサポーター 「ひまわりレンジャー」に仲間入り

3月19日(金)、役場大会議室において、認知症サポーター養成講座を受講した、認知症キッズサポーター「ひまわりレンジャー」2名に町長がオレンジリングを手渡ししました。

ひまわりレンジャーは、現在、小学1年生から小学6年生までの児童13名が、地域で認知症の人を支えるために活動しています。

新しく「ひまわりレンジャー」に仲間入りした児童は、仲間と一緒に認知症の人のために頑張って活動したいと宣言しました。



「北海道日本ハムファイターズ 鹿部後援会」を発足しました

3月17日(水)、プロ野球の北海道日本ハムファイターズ鹿部後援会設立総会を、中央公民館で開催しました。

総会では、38人が出席する中、今年の事業計画などを決め、会長に山上裕之さんを選出し、球団から提供していたいただいたグッズが当たる抽選会も併せて行いました。

後援会では、北海道日本ハムファイターズと町出身の伊藤大海選手を応援するため、様々な活動を行っていく予定です。

また、会員の募集を随時行っていますので、入会を希望される方は、総合体育館へお問い合わせください。
※お問い合わせ先

総合体育館 TEL: 7・3988



ミニ文化祭を開催

毎年11月に行われている鹿部町文化祭が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となったことから、代替事業としてミニ文化祭を3月16日(火)から29日(月)までの14日間、中央公民館で開催しました。

ステージ発表の部では、ダンスや楽器演奏の様子を事前に撮影し、DVD映像を常時放映しました。

また、作品展示の部では、ミニギャラリーを設置し、自粛期間中に自宅で作った作品やサークル活動再開後に中央公民館などで作った作品の展示を行いました。

ミニ文化祭を鑑賞に来られた方からは、来年度は新型コロナウイルス感染症が落ち着いて、いつもどおりの文化祭が開催されることを待ち望む声が挙がっていました。



オンライン料理教室を開催

2月16日(火)、24日(水)、3月4日(木)の3回、本町で初めてのオンラインでの料理教室「コロナ禍応援企画「オンライン料理教室」」鹿部町のA級グルメを調理してみよう♪」を開催しました。

通常の料理教室とは異なり、今回の教室はインターネットで先生と参加者の画像と音声をつなぎ、各自自宅から参加していただきました。

初回となる今回は、鹿部町のA級グルメ食材である「たらこ」をメイン食材として「たらこパスタ」と「たらこのアボカドチキン和え」をフードコーディネーターの高橋ヒロ先生の楽しいトークを交えながら調理し、その後作った料理を食べながら、料理についての質問などをして有意義な時間を過ごしました。

参加者は26名で、皆さんからは「次回も参加したい」「作ってそのまま家族と食べられて良かった」などのご意見をいただきました。

